

# 丘の学校 学校運営委員会だより

令和8年1月26日  
富士の学び舎  
世田谷区立多聞小学校  
学校運営委員会  
NO. 9

## 【第9回 学校運営委員会報告】

1 開催日時 令和8年1月22日（木）

出席者：河野寛、小泉玲子、川田英明、菅野義英、山本久美恵、  
清家政巳、大角恵里、齋藤桐人、平間学  
事務局：長田尚子

## 2 議事録

### （1）学校運営委員長挨拶

今週に入り、急激に寒くなり驚いていますが、年末から朝から息子のバスケの自主練に同行しています。認知と非認知能力がありますが、まさに非認知能力を鍛えているイメージが強く、気温1度の寒さに耐えながらの朝の自主練は、前の晩に早く寝て朝頑張って起きるという見通しをもつとか、目標に向かって自分で考えて積み上げていくという点で、体力を得るというだけでなく大きなものが得られているという感覚を得ています。小学校生活に落とし込むと、1年生だったら頑張って席に座っていること、上の学年になったら宿題を親に言われなくても自分で進めるなど、様々な活動を認知力以外の非認知に当てはめて見ていけるといいだろうと思います。我々親側も、目先のことに捉われず、もう少し我慢強く、我々こそ非認知を鍛えていかなければならないと思っていますところです。

### （2）校長より

#### ① 学校行事などの報告

- ・12月、個人面談が終わり、2学期終業式、冬休み、3学期始業式と過ぎました。先週から書き初め展が始まり、3年生以上は毛筆、1・2年生は硬筆の作品がずらりと展示されています。明日までの展示ですのでぜひご覧ください。また、富士の学び舎あいさつ運動にご参加いただいた皆様ありがとうございました。
- ・昨日、新一年生保護者説明会がありました。今のところ4学級予定で進んでいます。

#### 【今後の主な予定】（1月末から2月末日まで）

- 1/27（火）学校協議会、30（金）3年生社会科消防署見学
- 2/ 2（月）～27（金）ランニング月間、13（金）・14（土）学校公開、16（月）振替休業日
- 18（水）AM 音楽鑑賞教室（5年生）PM 学び舎幼小中交流会、学び舎合同企画委員会
- 18（水）～20（金）ひだまり個人面談、27（金）6年生を送る会

#### ② 令和7年度卒業式・令和8年度入学式

前回とほぼ同様の形で実施する予定です。ご案内をお送りしますので、ご参列いただければ幸いです。

#### ③ 学校関係者評価アンケート結果の報告 ※資料を基にそれぞれ上位5項目について報告

- 〈成果〉児童 …教員の分かりやすい授業に向けた工夫と丁寧な指導、タブレットを活用した授業展開、多様性への対応、主体的な学習、良好な友達関係及び家族関係  
保護者…学校だよりやHPでの情報発信、保護者面談・保護者会・学校公開学校の機会の設定、生活や環境面での安全・安心の確保、体験的な学習を通した楽しさや協力する態度の育成、交友関係を保つための道德教育の推進  
地域 …地域からの相談や意見の受け止め・連携・協力、学校行事の案内、学校行事の内容の充実、子どもたちの育成、児童の健全育成に向けた連携  
〈課題〉児童 …読書（活字を読む）の機会、困ったときに教員に相談する、学習時の姿勢や宿題・持ち物等の自己管理、自分の考えをもち友達と意見交流をする、学ぶことが楽しい  
保護者…学校・PTA・地域イベントへの参加、児童が活字に触れる機会の設定、適切な行動・家庭学習の遂行・持ち物等の自己管理能力の育成、問題解決に向けた自主性、タブレットの適切な使用  
地域 … 学校協議会等で教員と地域をつなぐ取組、地域人材や施設の有効活用、児童の挨拶等の適切な態度の育成、学校公開や道德地区公開講座等学校の様子が分かる機会の設定、地域に対しての丁寧な説明や対応

④ 令和８年度教育課程届（案）について ※資料を基に報告

昨年度からの大きな変更点はありません。細かい部分の変更点は赤字で示しています。「親切、丁寧、すぐに対応」を日常の指導・対応で心掛け、本日いただいたご意見と学校関係者評価委員会の提言を加味して次年度の教育課程届を修正し、その後、学校経営方針（案）を作成していきます。

⑤ 学校運営協議会について ※資料を基に校長より説明し意見交換

（３）意見交換（一部抜粋）

小泉： 学校評価アンケートの結果で、お子さんが「家族が悩みを聞いてくれる」の項目で高評価が出ていました。だからこそ「学校の先生に相談する」の項目が低くなっていたのかなと思いました。地域のことは、駒場学園の高校の生活指導担当の先生方と生徒さんの自転車の乗り方について話をする機会がありました。その後、逆走がなくなってきました。多聞小のお子さんは、私たちが立っている信号のところだけでなく挨拶をしてくれるようになり、顔を覚えてくれていることが分かり、うれしく思いました。

川田： 上の子どもが入学してから多聞小には１４年間関わらせていただいています。学校運営委員も８年勤めさせていただきました。今回、年限がリセットされるとのこと。子どもたちの笑顔のために、頑張っていきたいと思います。

山本： 学校関係者評価アンケートから、誰一人取りこぼしのない教育を進めてこられていることの結果が表れていると感じました。先生方や PTA、地域の方の見守りを続けていけると良いと思いました。学校運営協議会については、青少年委員の間でも話題になっていましたが、これまで多聞小で行ってきたことと大きく変わらないとのことと安心しました。お子さんの活動で書き初めについてのお話がありましたが、タブレットの普及で書くという作業が随分減っていると感じます。便利でいいことかもしれませんが、昔から続いている文化を大切にしていければ良いと思いました。

清家： 勉学は先生方にお任せするとして、スポーツの指導者についてお伺いしたいです。いつも学校のネット越しに校庭で一生懸命スポーツをして汗を流している子どもたちを見ます。素晴らしいと思います。スポーツの指導者はどなたがなさっているのでしょうか。プロ級の方に教えてもらって、ぜひ有名な選手を生み出してほしいと思います。

齋藤： PTA では今年度の大きなイベントがほぼ終わり、現在、来期の役員・委員の選出を行っています。次年度の学校運営協議会について、対価が発生することですが、完全ボランティアで行っている PTA としてはどうすべきかと思いました。PTA としては、子どもたちの笑顔のために引き続き活動を計画していきます。先日、防災イベントである『イザタラ塾』を行いました。参加者は子どもたちも入れて 80～90 人くらいでした。前半は毎年お招きしている講師の宮崎さんの講演「おうち防災、正しく恐れて備えよう」、後半は AED 体験や非常食、非常時のトイレ、防災クイズなど体験型のブースをスタンブラリー形式で回りました。参加者の声から、概ね好評だったようです。後は卒業式の対応です。

大角： 長男が今年 6 年生で受験をする子が結構いてお休みが多く、教室がスカスカの状態だと言っていました。親同士で話をしても中学校とか教育とかすごく不安が大きいと感じます。デジタル化が始まってヨーロッパでは、紙に戻そうという動きがあったり揺り戻しがあったり、どうなるか分からない中で人との関わりの中で生きてくしかないということは変わらないことなので、教育課程届の中に、「コミュニケーション能力」とか「他者との気持ちの良い関わりができる能力」を重視するという文言が入っていて、人間としての根幹の部分が大事に教育していただけるというのは安心だと思いました。

菅野： 3 月まで残りわずかとなり、子どもたちは卒業や進級に向かっていく時期ですが、子どもたちが笑顔で過ごせるようにと願っています。学校によっては PTA が崩壊しているところもある中で、多聞小の PTA は素晴らしいと思います。学校公開についてですが、事前に時間割をいただくことはできるのでしょうか。可能でしたらお送りいただき、共有させていただけたらと思います。

河野： 今日は学校運営協議会の話がメインでしたが、回数が調整されスリム化するという意味では、運営側の学校にとっても良いと思います。卒業の話も出ていましたが、小学校はまだ学びの過程で、今後中等教育を経て多くの子どもたちが高等教育まで進んでいきます。今後も成長過程の子どもたちを長期的な視点で見たいと良いと思います。